**山内盆地**

**広大な五島列島の農業の中心地**

福江島の中心部にあるこの地域は、広々とした平地です。ここに規則正しく並ぶ長方形の水田により、この地域は島の穀倉地帯となっています。しかし、この地域の形成は、ごつごつした溶岩でできた海岸線と起伏の多い島々を作り出したのと同じ力によって決定づけられました。

山内盆地の西には、七ツ岳（431m）と父ヶ岳（460m）があります。他の五島層群の島々と同様、これらの山は、堆積岩がその下にあるマグマの熱で変成・硬化したホルンフェルスです。約1500万年前の地殻変動により、この地域に断層と亀裂が生じました。約74万１千年前の噴火による溶岩流が古代の川をせき止め、湖が形成されました。火山灰と堆積物がこの湖に蓄積し、今日の肥沃な農地の環境を整えました。ホルンフェルスは丈夫で浸食されにくいため、雨水は地形に溜まらず川に流れ込み、農業の環境をさらに良いものにしています。